



何かに情熱を注いでいる方を紹介します

私と合唱

田中^{ひろこ}博子さん(緑甲)
菊池^{みさこ}美佐子さん(御荘平城)



▲田中博子さん(左)と菊池美佐子さん(右)



◀合唱団コスモスの練習に励む2人

”合唱でつながる人の縁を大切にしたい”

合唱団コスモスに所属し、御荘文化センターで週1回活動している田中博子さんと菊池美佐子さんは、合唱を始めて50年が経とうとしています。

2人が合唱団活動を始めたきっかけは平城小学校のPTA活動。子どもたちが卒業し、PTAとしての活動が終わった後も合唱団を続けてきた理由を2人に尋ねると、「歌の好きな人たちが集まるとも楽しい時間をそのまま終わらせたくなかったから、何とか続けていく方法を考え、平城公民館に場所を移してお母さんコーラスとして続けることにしました。理解のある先生にも仲間にも恵まれ、とにかく人とのつながりに支えられていたと思います」と答えました。

かつて熊本で行われた全国大会にも参加したという2人には、強く印象に残っている団体があります。「東京の『しわくチャーズ』という平均年齢70歳以上の団体でした。当時の私たちから見たらずいぶん年上の方たちでしたが、あんなふうになんと元気で歌い続けられるおばあちゃんになりたいと思いました」と、懐かしい思い出を振り返ります。御年86歳になった田中さんと、79歳になった菊池さんは、「とにかく歌うとスッキリしますし、嫌なことは忘れてしまいます。幾つになっても元気で無理せずに楽しく歌い続けることが今でも目標です」と、口を揃えて語りました。

PTA活動として始まった合唱団は、地域、性別、職種を問わず、さまざまな方が所属する団体となり、現在は愛南町文化祭やコーラスフェスティバルといった舞台で発表を行っています。田中さんと菊池さんも、新型コロナウイルス感染症予防のため無観客になった時期の寂しさをばねにして、今年こそは観客の皆さんの前で歌を披露したいと練習に励んでいます。

編集後記

GW中、県外ナンバーの車を多く見ました。婦人会から接待を受けたお遍路さんの中には、海外から来たという方もいました。本当にいろいろな方が町を訪れています。こんなとき、愛南町へ来た方に情報や魅力を発信するために、広報が活躍できればいいと思います。私たちの町ってこんな町だよ、と誰かに伝えたい。そんな広報になるよう、今後たくさんの情報を発信していきます。 T

四季折々の作品を掲載している『愛南文芸』。そこに投句いただいている「檳榔子俳句会」にお邪魔しました。和気あいあいという表現がまさにピッタリな雰囲気の句会でしたし、この取材を通じて新たな取材につなげることができました。どこでどんな出会いや発見があるかわからない。それを見つけに行くのも広報担当の使命だと感じています。が、もう6月。時間の流れに取り残されたいよう頑張ります。 M

編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 電話：(0895)72-1211 FAX：(0895)72-1214

愛南町の世帯数と人口
令和5年5月1日現在

世帯数	9,963世帯 (+10世帯)
人口	19,286人 (-42人)
男	9,152人 (-18人)
女	10,134人 (-24人)
愛南町の高齢化率	46.4%
※ () 内は前月比	
10年前同月の人口	24,240人

<https://www.town.ainan.ehime.jp/>